



VRU+

被害者救助ユニットプラス
完全密閉・酸素供給型
煙・生物・化学災害避難用フード



VRU+の
詳細は
こちら



VRU+

被害者救助ユニットプラス

迅速に着用できる頭部・呼吸器の防護用フード

煙・生物・化学災害および酸素不足の不運な日に備えて



VRU+(被害者救助ユニットプラス) は、煙・生物・化学災害防護用フードとして市販されているものでは、最もコンパクトかつ軽量の完全密閉・酸素供給型です。このユニットは、使用者の頭部と視界を火災や煙から、そして呼吸器系を毒性ガス、神経剤（サリン等）、窒息剤（マスタードガス等）から保護します。わずか数秒で着用できます。

VRU+は高性能かつ用途が広いため、米国の政府機関、軍、警察、国土防衛、救急・消防隊、高層ビルの居住者、製造会社が、国内外で使用する防護用フードとして選定してきました。

VRU+の利点は明らか

迅速に着用

- ・着用は簡単で15秒以内。トレーニングはほぼ不要かまったく不要です。
- ・混乱を招く前・後ろの区別はありません。頭の上からかぶるだけです。

熱と火炎を遮へい

- ・カプトン製フードによって最大1,000℃までの火炎および最大200℃までの溶けてポタポタ落ちてくる松ヤニから頭部を保護します。

フリーサイズ

- ・ネックシールはソフトかつ柔軟で誰にもフィットするサイズなので、頭部、眼、呼吸器を煙・生物・化学災害から完全に守ります。矯正用や防護用のアイウェアは妨げられることなくゆとりがあります。（ガスマスクに必要な時間のかかる着用試験は不要です。）
- ・ネックシールを乳児のウエストの周りまで降ろして、フードの中に両腕を入れることで、乳児に使用できます。

マウスピースやノーズクリップは不要

- ・他の人とコミュニケーションしたり、携帯電話や他の電子機器を使ったりする非常に重要な能力を備えています。（マウスビットが必要なシステムでは、コミュニケーションできません。）
- ・被害者とコミュニケーションできることで、医療スタッフは、ABC評価（気道（A）、呼吸（B）、循環（C）の評価）と一般的に呼ばれる被害者状況を把握できます。（マウスビットが必要なシステムの場合、医療スタッフは、救助中の被害者のABC評価を迅速に行いにくくなります。）

命を救う防護具 – 迅速に

VRU+ は、秒単位で生死が分かれ重傷の違いが生まれる状況で、15秒以内に着用でき、トレーニングはほぼ不要かまったく不要です。

ステップ1

ポーチカバーを上げます

ステップ2

ポーチから VRU+ を引っ張り出します

ステップ3

ホイルパックを破って開けます



利点(続き)

重篤または意識不明者への対処機能

- ・ 無意識の被害者にたやすく着用することが可能で、直ちに酸素を供給し命を救う防護具となります。(マウスビットとレスピレーター式のシステムの場合、無意識の被害者に着用すると事実上役に立ちません。)

呼吸に適した空気

- ・ 呼吸に適した空気にするため有毒な外気を浄化しなければならないフィルターマスクとは違い、VRU+は、命を維持するパイロット向け酸素を供給します。
- ・ 自給式の酸素供給により、酸素不足の環境で使用者を保護します。(酸素不足の状況では、操作時に外気に頼るシステムは命を維持できません。)
- ・ 呼吸に適した空気の清浄度は防護係数と呼ばれます。NIOSH(米国国立労働安全衛生研究所)が求める防護係数は20で、フード内の空気が外気より20倍も清浄なことを意味します。VRU+の防護係数は260で、すなわちNIOSHが求める要件よりも13倍優れています。

快適性を追求したデザイン

- ・ 超小型でフェルトに覆われた酸素シリンダーが、快適性を保証するためネックシールのすぐ下に配置されています。潜在的に危険な突起物はなく、調整も一切不要です。(他のフードシステムには、着用しにくい酸素供給キャニスターまたはレスピレーター部品が備わっており、快適ではなく、からまる危険性の原因となりえます。)
- ・ VRU+はわずか680 gなので、市販されているフードとしては最も軽量で快適です。(他のフードユニットの重量は約1.4 kg以上です。)
- ・ 薄く柔軟で側面がソフトなポーチは快適に着用できます。(レスピレーター式の煙・生物・化学災害システムはかさが高いため、現実的な着用可能な選択肢ではありません。)

長い持続性

- ・ 救助されるまで最長60分の防護を提供します。(これに対して他のフードは30分のみです。)

人間工学に基づいたデザインとポーチのカスタム化

- ・ 保護パッケージングは薄型なので、VRU+は目立たないようにでき、またベルトやショルダーストラップに楽に快適に付けておけます。
- ・ ポーチは平たく、難燃性で側面がソフトであるため、捨てたポーチにつまづく可能性はほぼありません。(プラスチック製のシステム包装は固くて非常に大きく、つまずいたり転倒したりする原因になりやすく、パニックを悪化したり避難しにくくなる恐れがあります。)
- ・ 保護ポーチは、使用者の要件(識別用の色と文章、ベルトループ、ストラップ、蛍光ストライプ、その他)に応じてカスタマイズできます。

小型

- ・ 薄型(19.05 x 24.13 x 5.08 cm)なのでユニットの保存場所はわずかです。

360度の視界

- ・ 避難を阻む恐れがある危険が潜む物体や避難経路を完全に見渡すことができます。

長い保存期間

- ・ 10年半の保存期間中、メンテナンス不要です。(バッテリーは不要なので、レスピレーター式ユニットの一部で使用されているバッテリー切れや接続不良のリスクはありません。)

ステップ4

VRU+ を取り出します

ステップ5

頭の上からかぶります



VRU+ の仕様

- 完全密閉・酸素供給型 煙・生物・化学災害避難用フード

持続時間	最長60分(着席時、待機時) ※避難に要する時間は作業量レベル、身体のコンドিশョンによります
呼吸に適した空気源	パイロット向け圧縮酸素
二酸化炭素制御	特許取得済みのパッシブスクラバー
着用時間	15 秒以内(取り出してから着用終了まで)
保存期間	製造日から10½年 (保存期間が最大限となるようにユニットはオーダーメイド)
サイズ	ほぼ全ての成人にフィットします(乳児に使用できません)
視界	360度
収納時温度範囲	30°C~85°C
動作高度	最大914 mの高度で試験済み
耐熱性	一時的火炎 1000°C 溶融滴下樹脂 200°C
重量	680 g
寸法(高さ x 幅 x 横)	19.05 x 5.08 x 24.13 cm



航空宇宙&防衛

生命維持&地上支援
プラットフォーム制御&航空機部品



救急・消防

液体酸素配給システム
緊急呼吸装置



安全

耐火バルブアセンブリ&アクチュエーター
緊急呼吸装置



医療

呼吸調節&流量制御

